

おいしいビールが口に届くまで

～物流施設見学会 in 苫小牧港 他～

令和元年10月19日（土）開催

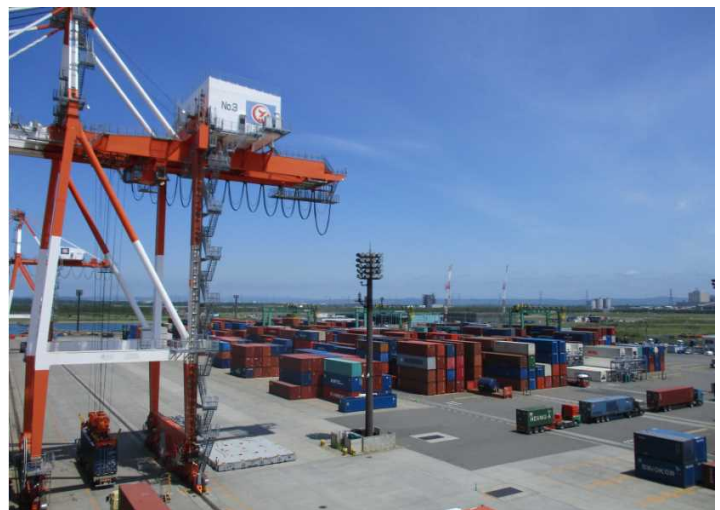
国内向け取扱貨物量が日本一で国内屈指の物流拠点である苫小牧港において、次世代を担う大学生を対象として、「おいしいビールが口に届くまで」のサプライチェーンの見学および大学教授のセミナー等を通じて、物流・海事産業における人材確保・育成の推進を目的とした「物流施設見学会」を10月19日に開催し、大学生の他、大学関係者、物流企業社員など約30人の方々に参加していただきました。

※アンケート結果は後半にあります！

始めに苫小牧東港のコンテナターミナルを見学し、苫小牧外貿コンテナ事業協同組合よりご説明をいただきました。バス車内より、コンテナ船からコンテナが積み下ろされる様子や、海上コンテナを運び出すトラックの車列などを見学しました。バス車内からの見学でしたが、学生からは「運搬の迫力を感じることができて満足できた」等の声をいただきました。



物流見学会ポスター



苫小牧東港全景（船上より事前撮影）

コンテナターミナル見学後、東港にある会議室に移動し、北海商科大学大学院教授より「モノの流れでつながる世界と北海道」、小樽商科大学教授より、「貿易に関するWTOなどの国際ルール」と題したご講義をいただき、苫小牧港を通じて、世界と北海道がいかにつながっているかや、なぜ、外国との間で貿易が行われるか等のお話をいただきました。



北海商科大学大学院教授による講義



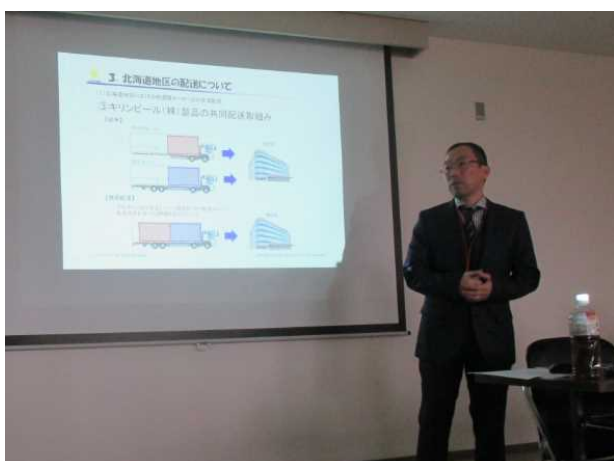
小樽商科大学教授による講義

その後、苫小牧北倉港運(株)より、ビールの原料のモルトが積まれたコンテナがどのように船から降ろされるのか、降ろされたあと、どのような手続きを経て、日本国への入国許可となるのか、また、入国許可となるまでにどれだけ多くの企業や公的機関が関わっているのかの説明をいただきました。

続いて、サッポログループ物流(株)より、ビールの原料が外国から輸入される場合や国内での移動において、どのようなルートでどのような運送機関が使用されるのかの説明をいただきました。また、他社との共同配送といった先進的な取り組み事例の紹介をいただきました。



苫小牧北倉港運(株)企業説明



サッポログループ物流(株)企業説明

その後、昼食時となりましたが、「ランチミーティング」と称し、学生と社会人が混ざり、セミナー時に質問できなかったことを話す機会を設けました。学生からは、「普段社会人と話す機会がないため、非常によい機会となった」等の意見をいただきました。

午後からは、場所を恵庭に移し、サッポロビール北海道工場の見学を行い、ビールの原料からビールがどのように作られるのかを学びました。その後は物流現場へ移動し、鉄道コンテナへの貨物の積み込み作業の見学をしました。



工場見学



物流現場見学

参加者からは、「知らない世界を知ることができた。説明等が丁寧で理解しやすく、楽しんで学ぶことができた。」「普段入れない場に入ったり、現場で働く人の声を生でできてとてもいい体験になった。特に食事のミーティングでは、みんなの前では質問できなかったこともきけたので、とてもよかった。」など、いずれも満足したような声が聞かれました。

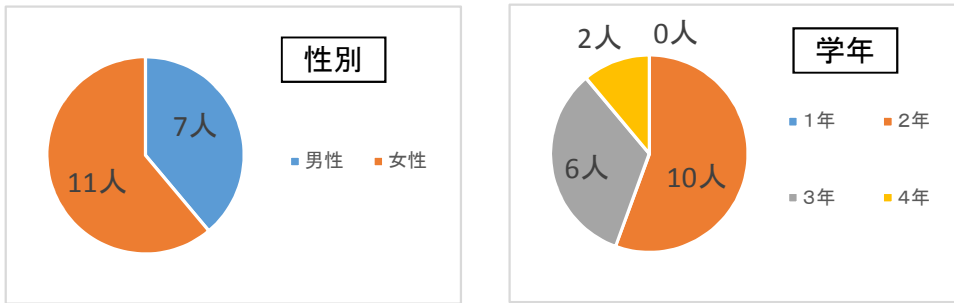
苫小牧海事事務所としてはこのような見学会を通じて、物流・海事産業における人材確保・育成の推進を目的とした事業展開を今後も継続して進めてまいります。



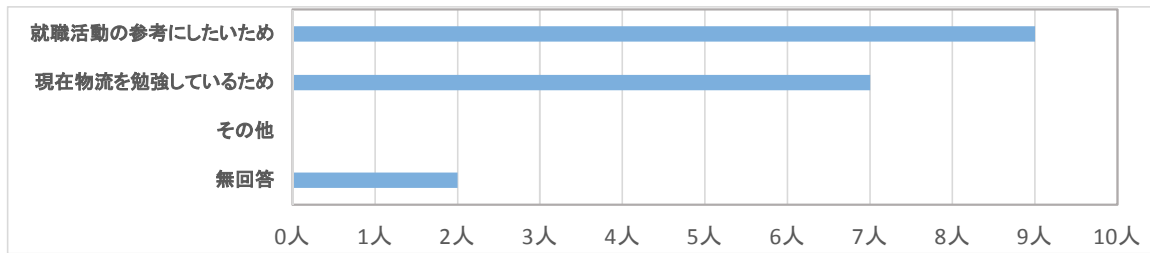
次ページ以降は、参加者のアンケートです。

※グラフ内の数字の単位は人

質問 1. 参加者の性別、学年（アンケート対象者は全て大学生）

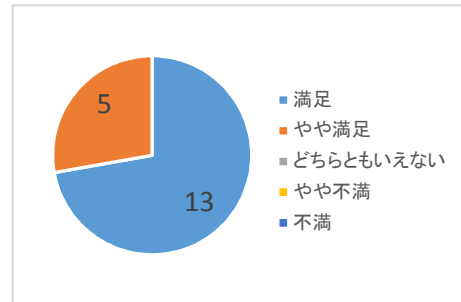


質問 2. 見学会参加の理由

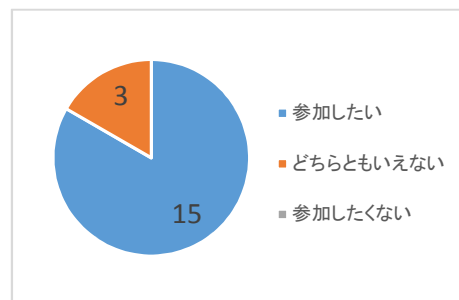


質問 3. 総合的な満足度（見学会の構成及び内容）

- ・ 物流のイメージを変える良企画だった
- ・ 物流を細かい視点で知ることができた
- ・ これからの就職の参考になった
- ・ 充実した内容で楽しかった
- ・ 貴重な情報がたくさんありたためになった

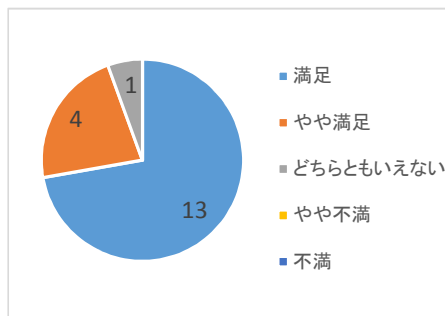


質問 4. また、このような見学会があれば、参加したいと思いますか？



質問5. 見学会の実施内容に関する評価

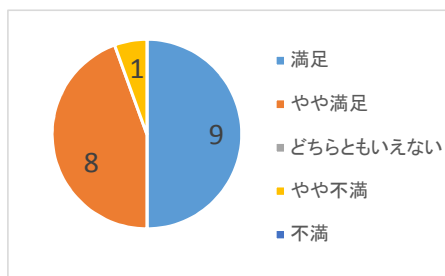
(1) 苫小牧東港コンテナターミナル



※理由【自由記述】

- ・ 普段は見ることのできない部分を見れた
- ・ バスでの移動だったのでぬれることなく、楽しかった
- ・ 昨年の石狩湾新港との比較ができた
- ・ 見る時間が短かった

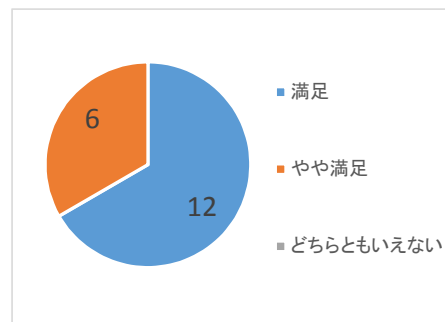
(2) 【物流セミナー】講師：北海商科大学 相浦教授、小樽商科大学 小林教授



※理由【自由記述】

- ・ 物流について深く知ることができた
- ・ 資料によって数値を交えて、物流についてを学ぶことができた
- ・ どのように物流が生活に関わっているかがわかった
- ・ ためになったけど、時間の都合で聞けないところがあった

(3) 【会社説明】 苫小牧北倉港運輸、サッポログループ物流㈱



※理由【自由記述】

苫小牧北倉港運輸

- ・ 興味がわくように話してくださりおもしろかった
- ・ 物流の会社を初めて聞くことができ、参考になりました
- ・ 企業形態や雇用状況もかいま見ることができてよかった
- ・ 物流に関わる仕事のほぼすべてを順序に合わせて説明していただきわかりやすかった
- ・ 時間の問題で早すぎた部分があった

サッポログループ物流㈱

- ・ ビールがどのように運ばれたのかわかった
- ・ サッポログループでも、沢山の会社、人が関わっていることがわかった
- ・ 時間がなかったのが残念でしたが、企業について知れて良かった
- ・ 普段聞かない話を聞いた

質問7. 今回の企画に対して、ご意見・ご感想等（抜粋）

- ・知らない世界を知ることができた。説明等丁寧で理解しやすく、楽しんで学ぶことができた。
- ・事前にHPを見てきたのですが、正直、専門用語が多く、理解できなかったのが、会社説明がわかりやすく、きてよかったと思いました。また、あまり苦小牧に来ないので、知識がなかったが、こんなにコンテナが置いてある港があることにおどろきました。今回参加でき、良かったです。本当にありがとうございました。
- ・貴重な時間をありがとうございました。
- ・普段入れない場所を見学することができ、勉強になりました。また、企業の方と直接会話することで、具体的な物流業を知ることができました。
- ・普段することができないコンテナ見学で、物流セミナーや食事ミーティングで様々なお話を聞くことができ、貴重な経験をすることができました。ありがとうございました。
- ・コンテナターミナルをバスからではなく、近くから見てみたいと思いました。
- ・初めは全く乗り気ではなかったのですが、ふだんの生活では知れないことばかり知れてよい経験になりました。
- ・とても充実したスケジュールで物流について知らなかった私でも楽しめる見学会でした。また、企業の方とお話できる、貴重な経験をさせてくださり、ありがとうございました。今後、物流業界を視野に入れて、就職活動をすすめてまいります。本日は、ありがとうございました。
- ・普段入れない場に入ったり、現場で働く人の声を生できけてとてもいい体験になった。特に食事のミーティングでは、みんなの前では質問できなかったこともきけたので、とてもよかった。
- ・今日は、物流のなかなか見られない風景を沢山みせていただき、見ていなかった時よりも、物流を少し知れたような気がしました。この見学会を生かし、物流について調べてみようと思います。本日は、ありがとうございました。
- ・情報が沢山たくさんあり、たくさん教えてくださって、今まで物流・貿易についてあまり学ぶ機会がなかったのが、とても実り多い見学会でした。今後の参考にします。ありがとうございました。
- ・とても楽しかった
- ・苦小牧港の皆さん、物流関係者の皆さん、そしてサッポロビールの皆さん、貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

今後とも物流業界の人材確保に向けた当事務所の

取り組みにご協力、ご理解の程よろしく願いいたします。